



はちのす

木戸小学校学校だより
令和4年7月15日
No.265
在籍児童数404名
令和4年6月1日現在

興味・関心を広げ、多様なものを認めることのできる体験を

校長 土田 学

例年になく早い梅雨明けとなった今年は、7月に入る前から夏休み直前のような暑さが続いています。全校朝会で、マスクの使い方について学校生活を「つける場面」「必要ない場面」「外す場面」の3つに分け、適切な選択をしながら学校生活を送るよう子どもたちに話をしました。夏休みには、状況に応じて適切に使い分けることにより、熱中症と感染症予防の2つに気を付けながら生活してほしいと願っています。

先日、インターネットとの付き合い方に関する研修を受けました。その中で「(子どもたちがインターネットで)フォローするのも視聴するのも自分の見たいもの、都合のいいものばかりになっているのではないか」という話がありました。私自身を振り返ってみても、検索をしたり動画を視聴したりすると、関連するキーワードや動画が次々と紹介され、気が付くとその世界にどっぷりと浸っていたということがあります。インターネットは情報がふんだんにあり、便利な一方で、自分にとって都合のよいものばかりを選択してしまいがちになり、結果としてももの見方が狭くなったり客観的でなくなったりという危険性は否めません。

学校では11日から15日に夏の読書週間を行いました。幅広い分野にわたって読書をする態度が育つよう様々なジャンルの本を読むことを促す「この本読んだ」の取組や、図書委員を中心に校内放送や様々なイベントを行いました。また、右に紹介する写真のように、各学年とも様々な人やものと出会うことができる体験を大切にしながら教育活動を進めています。

23日からは夏休みが始まります。幅広いジャンルの本を読んだり、様々な人・もの・ことと出会ったりすることを通して、自分の興味・関心を広げるとともに、自分と異なる多様なものも認めることのできる素地を養ってもらいたいと思っています。



3年生施設見学の様子



5年生自然体験教室の様子



6年生キャリア学習「未来のわたし」

5年生 自然体験教室

5年生は、6月22日（水）～23日（木）に、新潟市芸術創造村・国際青少年センター ゆいぽーとへ行きました。林道や海で自然を感じたり、様々な活動を通して仲間と協力してやり遂げる大切さを学んだりしてきました。

5年1組 Iさん

ぼくが自然体験学習で心に残っていることは二つあります。一つ目は、松林の中で問題に答えたオリエンテーリングです。地図を見て問題を解くのが楽しかったです。二つ目は、協力してかまどでカレーを作ったことです。役割分たんがうまくできて、計画通りにカレー作りをすることができました。想像よりもおいしかったので、おかわりしました。自然体験学習では、自然とふれあい、友だちと活動できて楽しかったです。

5年1組 Uさん

私は、自然体験学習に行って楽しかったことが二つあります。一つ目は、フォトオリエンテーリングです。紙にのっている写真をさがすというゲームです。松林の中で地図にある番号をさがし、自然を楽しめました。二つ目は、カレー作りです。私は、調理担当で、長袖だったのと、火がとても強かったので、余計暑く感じました。でも、班で協力して作ったカレーは、美味しくできたので良かったです。

5年2組 Iさん

ぼくが自然体験教室で一番心に残っているのは、キャンドルファイヤーです。なぜかというと、キャンドルファイヤーを見ていて、火がとてもきれいで、楽しい気持ちになったからです。中でも、火の子が、ぼくたちの持っているろうそくに火をくれたところが印象に残りました。また、スタンプでは、友達と協力して問題を作りました。これからも友達と協力しながら、学校生活をがんばりたいです。

5年2組 Uさん

わたしが自然体験教室で一番楽しかったことは、キャンドルファイヤーです。理由は、班ごとのスタンプが面白く、楽しかったからです。特に心に残ったことは、火の神と七人の火の子が登場するところです。火の神がかっこよく、火がとてもきれいで感動しました。

自然体験教室の二日間で頑張ったことを、これからの学校生活で生かしていきたいと思います。



フォトオリエンテーリング



新潟アドベンチャー (NA)



キャンドルファイヤー



野外炊さん (カレーづくり)



夏休みがやってきます

間もなく子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。安全で有意義な夏休みとなるよう、何よりも「命を大事にする」ことを前提にお子さんと夏休みの過ごし方について話し合ってください。職員一同、笑顔で元気な木戸っ子が全員そろって夏休み明けに登校するのを、心待ちにしております。

